

みどりの風

令和3年6月30日（水） 発行人：校長 角田 亮明

緑
の
誓
い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強をします
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

登校時から「帽子」着用を！！

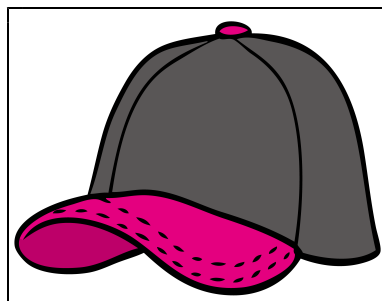
梅雨のはずなのに、毎日晴天が続いています。勿論、気温もグングン上がって夏の到来を肌で感じています。でも、子ども達は元気いっぱい。朝から多くの子ども達が運動場に集まり楽しく遊んでいますし、昼休みはさらに大賑わい。汗をたっぷりかいて、健康的に過ごしています。子ども達の生活リズムの中に運動が入ってきたことを嬉しく思います。

熱中症対策。コロナ感染防止と並行して進めていかなければなりません。学校では「外遊びや体育の時間には、マスクを外す」ことに加え、活動する前と後にしっかり水分を補充すること、外で活動する時は必ず帽子を着用することを徹底指導しています。特に、日中で一番

気温が高くなる昼休み前には、校内放送で毎日、注意喚起を行っています。このことは、休日の過ごし方においても重要なことです。子ども達の健康維持のため、ご指導お願いします。

改めてお願いがあります。既に、子ども達が登校してくる時間帯にはかなり気温が高くなっていますし、陽差しも強くなっています。そこで、**登校の時から帽子を被る**よう、ご協力をお願いします。当然、下校時はもっと気温が高くなっていますので、帰りもしっかり被らせたいと考えています。面倒臭がって被りたがらない子も見受けられますが、何より命を守ることだと強く意識して徹底してほしいと願います。帽子を被って登校するよう、励ましと見守りをお願いします。

子ども達は、毎日たっぷり汗をかいています。きちんと水分補給できるよう水筒の準備を引き続きお願いします。また、汗拭きタオルも、毎日絶対に必要です。



水泳学習の様子から

青空の中、下のプールから子ども達の歓声が聞こえてきます。待ちに待った水泳学習。どの子も楽しそうに、嬉しそうに水に入っています。まだ、上手く泳げなくても、やっぱりプールでの学習は特別のようです。天気にも恵まれて、順調に学習が進んでいます。

「1年のブランクは大きい」水泳学習の様子を見ての率直な感想です。昨年、水泳学習ができなかったことは、子ども達の水泳スキルを高める上で、大きな壁になっているように感じます。具体的に言うと、水を怖がる子の割合が高くなっているということです。シャワーを浴びるのが苦手、水に顔をつけるのが怖いなど、初歩的なスキル面で学び直しが必要です。下学年で体験してきた「伏し浮き」や「けのび」などの技能も、一からやり直しという感じです。高学年でも、25mを泳ぎ切ることができる子はほんのわずか。さあ、どこまで泳力を高められるか。どうか、ご家庭でも、洗面やお風呂の時に、意図的に水に慣らしていただけましたら助かります。お願いします。

